

徳島大学医学部および研究参加施設で実施する共同研究に関する 皆様へ

本学および研究参加施設では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	ヒト神経変性疾患特異的 iPS 細胞におけるゲノム編集による正常 iPS 細胞の作成に関する研究		
② 実施予定期間	実施許可日 から 2028年3月31日		
③ 対象患者	④の対象期間中に徳島大学で遺伝性ジストニアと診断された患者さん		
④ 対象期間	2023年7月1日～2024年1月31日 なお、研究は実施許可日 に実施します。		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	徳島大学 脳神経内科		
⑦ 研究責任者	氏名	宮本達雄 和泉唯信	所属 大学院医学系研究科 徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床神経科学分野
⑧ 使用する試料・情報等	徳島大学病院で遺伝子診断した遺伝性ジストニア患者の末梢血リンパ球から京都大学iPS細胞研究所にて樹立したiPS細胞および原因遺伝子変異（DYT1遺伝子などの変異情報）		
⑨ 研究の概要	<p>遺伝性ジストニア患者から樹立されたiPS細胞の原因変異を、ゲノム編集技術を用いて、正常配列に改変することによって、均一な遺伝的背景を持つ細胞クローンを樹立して、精密な薬理評価系として整備することを研究目的としています。</p> <p>共同研究機関でiPS細胞が樹立され、匿名化の後に山口大学に送付されます。また、原因遺伝子の変異の情報も匿名化され山口大学に送付されます。それらを用いて、山口大学でiPS細胞を正常配列に改変します。その後、山口大学から京都大学、同志社大学、徳島大学に正常化iPS細胞が送付されます。</p> <p>本研究によって得られる疾患iPS細胞および正常化iPS細胞は、ジストニアの病因・病態解明によって有用な実験系としても有用であり、新たな創薬ターゲットの創出にも貢献できます。</p>		
⑩ 実施許可	研究の実施許可日	年 月 日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		

⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	研究グループに帰属します。		
⑮ 研究の資金源	山口大学大学院医学系研究科分子細胞生理学講座の文部科学研究費補助金		
⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学大学院医学系研究科 担当者：宮本達雄 徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野 和泉唯信 徳島大学病院患者支援センター		
	電話	088-633-9107	FAX 0120-335979

研究組織

研究代表者：

山口大学大学院医学系研究科 分子細胞生理学講座 教授 宮本達雄

研究参加施設と研究責任者

京都大学iPS細胞研究所 教授 井上治久

徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学 教授 和泉唯信

同志社大学脳科学研究所 准教授 西村周泰

既存試料・情報提供機関

京都大学iPS細胞研究所 教授 井上治久

徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学 教授 和泉唯信